

令和3年度 愛媛県中学校新人体育大会

陸上競技の部 伝達事項

1 緊急時の連絡

県専門部長 → 東・中・南予 各専門委員 → 各学校

2 開会式・閉会式

実施しない

3 監督会議

実施しない（事前資料を確認すること）

4 運動公園ゲート開門 7:00頃

陸上競技場開場 7:30

※ 前日及び開場前からのベンチ確保は厳禁とする。

※ スタンド内および会場周辺のベンチ確保は、大会当日の開場後に行うこと。

※ 雨天練習場内、招集所（第2ゲート周辺）付近、ロビー周辺、トレーニング室
出入口付近、体育館前でのベンチ確保は禁止する。

5 その他

※ 各校で責任をもって提出物の確認をすること。特に保護者への配付資料を渡し
忘れることがないようにすること。（受付でのトラブルの原因になる）

※ 生徒は各校作成の首下げ名札、教員は各校使用の首下げ名札を着用すること。

※ 雨天時に限り、雨天練習場を開放する。雨天練習場の使用は、体操、ストレッチ、動き作り、ジョギング程度とし、スパイクを履いての走行や、器具（ミニハードルやメディシンボール等）を使用しての練習は禁止する。なお雨天練習場への出入りは、第2ゲート側からのみとする。

※ 雨天練習場内にマットやシートなどを敷くなど、占有的な使用はしないこと。

※ 別紙『競技注意事項』に必ず目を通しておくこと。

※ タクシー、バスの乗降は東駐車場で行うこと。横断歩道付近での乗降は厳禁とする。

※ 競技場北側駐車場は、役員・審判員専用の駐車場となる。公認審判員 ID か中体連発行の駐車券を提示して駐車すること。

競技注意事項

1 競技規則について

本大会は、2021年度(公財)日本陸上競技連盟競技規則、本大会要項及び競技注意事項を適用する。ただし、日本陸上競技連盟競技規則(TR16.6)については適用しない。

2 競技場使用について

- ウォームアップは、補助競技場を原則とする。練習は係員の指示によって行うこと。
 - 1～2レーンは周回練習のみの使用とする。
 - 3～4レーンは短距離練習のみの使用とする。
 - ブロックを使用してのスタート練習は多目的広場側直走路5～10レーンのみとする。
 - 多目的広場側直走路7・8レーンは女子100mH、9・10レーンは男子110mHとする。
 - リレー練習は用器具倉庫前第2コーナー付近で行うこと。第4コーナー付近でのリレー練習は禁止する。
 - メディシンボールやミニハードル等、競技場備え付けの用具以外は使用禁止とする。
- 棒高跳は競技開始60分前から競技場内で練習できる。
- 砲丸投の練習については、補助競技場内トラック外側の砲丸投ピットのみとする。
- 練習および競技で使用したマーカー(テープ類)は、必ず使用後に各自で処理すること。
- 雨天時に限り、雨天練習場を開放する。雨天練習場の使用は、体操、ストレッチ、動き作り、ジョギング程度とし、スパイクを履いての走行や、器具(ミニハードルやメディシンボール等)を使用しての練習は禁止する。なお、雨天練習場への出入りは、第2ゲート側からのみとする。なお、雨天練習場では必ずマスクを着用すること。
- 全天候走路であるため、スパイクのピンの長さは9mm以下とする。ただし、走高跳は12mm以下とする。また、スパイクピンの本数は11本以内とする。

3 選手招集について

- 招集所は、競技場第2ゲート付近に設ける。ただし、棒高跳については現地招集とする。
- 招集開始時刻および招集完了時刻は次のとおりとする。

		招集開始時刻	招集完了時刻
トラック競技		競技開始 30 分前	競技開始 20 分前
フィールド競技	男子棒高跳 以外	競技開始 40 分前	競技開始 30 分前
	男子棒高跳	競技開始 70 分前	競技開始 60 分前

- 招集の手順
 - 競技者は、招集開始時刻までに招集所に集合し、最終点呼を受ける。その際、競技役員にアスリートビブス(ナンバーカード)とスパイク、衣類および競技場内へ持ち込む物品等の確認を受けた後、競技役員の指示に従って入場する。(携帯電話や通信機器および音楽再生機等は持ち込めない)
 - 招集完了時刻に遅れた競技者は、当該競技に出場できない。
- リレー種目に出場するチームは、招集完了時刻の1時間前(女子14:45、男子14:55)までにオーダー用紙を競技者係まで提出する。オーダー用紙は招集所に準備する。なお、一度オーダー用紙を提出したら、その後の変更は招集完了時刻までに主催者が任命した医務員の判断がない限り認められない。
- やむを得ず棄権する場合は、競技者係に申し出る。

4 競技について

- スタートの合図は英語とする。不正スタートについては、1回目から失格とする。
- 予選におけるトラック競技の走路順、フィールド競技の試技順は、プログラム記載の左側の番号で表す。トラック競技の決勝については、主催者側が公平に抽選し、その結果を番組編成表示板に掲示する。
- トラック競技の予選は、各組上位記録者2名と、3位以下全体の上位記録者2名の計8名が決勝に進出することができる。なお、同記録着差なしの場合は、日本陸連競技規則に準じて決勝進出者を決定する。ただし、男女1500m、男女4×100mリレーはタイムレース決勝、男子3000mについては、決勝レースのみとする。
- レーンで行う競技種目で棄権者があった場合は、そのレーンをあける。
- 短距離種目では、事故防止のため、フィニッシュ後も自分に割り当てられた走路(曲走路)を走る。
- リレー競走においては、チームの出場者は同一のユニフォームを着用する。
- リレー競技のマーカーの使用は1カ所とする。使用したマーカーはそのチームで処理する。
- 競技場内での跳躍、投てきの公式練習は、審判員の指示によって行う。
- 走幅跳、三段跳、砲丸投は3回の試技を行い、上位8名を決定する。上位8名の者は、さらに3回の試技を行い順位を決定する。
- 三段跳においては、踏切板から砂場までの距離を9mとする。

- (11) フィールド競技における助力は、観客席に設けられたコーチ席（コーチング・ゾーン）でのみ認める。競技区域の外にいる者によって録画されたそれ以前の試技の映像を見ることは認めるが、その録画再生機器や録画映像を競技区域内に持ち込むことは認められない。また、選手が機器等を手に持って画像を確認することはできない。
- (12) 携帯電話等の通信機器、ビデオ・デジタルカメラ等を競技場内に持ち込むことはできない。
- (13) フィールド競技における競技中の選手への水分の差し入れについては、競技該当審判員を通じて選手に手渡すことができる。

5 競技用シューズについて

- (1) 使用するシューズについては、WA規則第 143 条のTR 5を適用する。規定外シューズ使用者の扱いについては「失格」とする。競技前に確認した場合は、そのシューズの使用を認めない。招集後に規定外シューズが確認された競技者は、「失格」とする。

6 競技場への入退場について

- (1) 競技場への入場はすべて係員の誘導に従うこと。
※競技開始場所においても、直前の点呼があるので勝手に行動しないこと。
- (2)トラック競技の出場者はフィニッシュライン到着後、係員の誘導によって退場する。
- (3) フィールド競技の出場者は、係員の指示に従って退場する。

7 アスリートビブス（ナンバーカード）について

- (1) アスリートビブスは、大会当日の受付時に各地区専門委員より配付されるものを用いる。各種目に出場の際は、ユニフォームの胸背部に確実につける。ただし、跳躍競技の出場者は胸または背のいずれかにつけるだけでよい。
なお、アスリートビブスは、大会終了時に各地区専門委員まで返却する。
- (2)トラック競技に出場する競技者は、腰ナンバー標識を選手招集所で受け取り、ランニングパンツ両側やや後方に取り付け、競技終了後係員に返却する。
- (3) 男子 3000mについては、別ナンバーカードを招集所で受け取り、胸と背につけること。

8 走高跳・棒高跳におけるバーの上げ方について

- (1) 走高跳・棒高跳におけるバーの上げ方は、最後の 1 人になるまでは次のとおりとする。

走高跳	男	125(練習)	130	135	140	145	150	155	160	163	以後 3cm ごと
	女	115(練習)	120	125	130	135	140	143	146	149	以後 3cm ごと
棒高跳	男	220(練習)	230	240	250	260	270	280	290	300	以後 10cm ごと
	女	150(練習)	160	170	180	190	200	210	220	230	以後 10cm ごと

- (2) 棒高跳の支柱移動は、口頭で競技役員に伝える。

9 競技用具について

- (1) 競技に使用する器具は、すべて主催者が用意したものを使用する。ただし、棒高跳用ポールについては、個人所有のものを現地で検査を受け、合格したものに限り使用が認められる。
- (2) 練習用としても個人の用具を競技場に持ち込んではいならない。

10 表彰について

- (1) 各種目の 1～3 位までの選手に賞状を授与する。ただし、表彰式は行わない。メインスタンド 1 階南エントランスへ賞状を取りにくること。
- (2) 新記録樹立者には新記録賞を授与する。

11 応援横幕・のぼり旗、個人テントの設置について

- (1) 応援横幕・のぼり旗などは、バックスタンド及びサイドスタンドに設置すること。
- (2) スタンド等の通路をさえぎる状態での設置はしないこと。
- (3) 設置についてはロープ等を使用すること。（粘着テープ等の使用は禁止する。）
- (4) 個人名の入った応援横幕・のぼり旗等は許可しない。
- (5) 本競技場内に個人テントを設置する場合は、バックスタンド及びサイドスタンド中段通路より上、または周辺道路の交通の妨げとならない場所に設置すること。

12 その他

- (1) 開閉会式は行わない。
- (2) 応急処置を要する場合やその他健康上の問題が発生した場合は、正面スタンド下の医務室まで連絡すること。
- (3) 記録は大型映像とアナウンスにて発表する。メインスタンド下、正面玄関付近での記録掲示は行わない。なお、記録速報を愛媛陸協HPから確認できる。
- (4) スタンド等で出たごみは、各校で必ず持ち帰ること。